



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年10月31日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 リョーサン
コード番号 8140 URL <http://www.ryosan.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役経財本部長
四半期報告書提出予定日 平成23年11月14日

(氏名) 三松 直人
(氏名) 関 晴光
配当支払開始予定日

TEL 03-3862-2591
平成23年12月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	106,987	0.4	1,574	△55.9	2,097	△47.2	1,132	△55.4
23年3月期第2四半期	106,543	21.6	3,567	131.4	3,970	111.9	2,541	174.9

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 △1百万円 (—%) 23年3月期第2四半期 1,354百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	32.94	—
23年3月期第2四半期	73.74	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第2四半期	161,308	115,439	71.5	3,400.78
23年3月期	163,479	117,780	72.0	3,413.87

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 115,338百万円 23年3月期 117,660百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	40.00	—	40.00	80.00
24年3月期	—	20.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	40.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	230,000	6.4	3,500	△42.4	4,200	△39.0	2,500	△39.5	72.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	34,500,000 株	23年3月期	34,500,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	584,823 株	23年3月期	34,704 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	34,393,386 株	23年3月期2Q	34,465,885 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)4ページ「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	4
2. サマリー情報（その他）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
4. 補足情報	11
(1) 所在地別セグメント情報	11
(2) 海外売上高	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

①全体の概況

当第2四半期連結累計期間（平成23年4～9月）の世界経済は、中国を始めとする新興国経済が堅調に推移したものの、欧州経済の停滞感が強まったことなどから各国の経済成長が変調し、先行き不透明感を募らせました。一方、我々が従事しておりますエレクトロニクス業界は、新興国市場の拡大に加え、スマートフォンやタブレットPC等の新しい商品群の拡大や堅調なFA市場に支えられ、比較的堅調に推移いたしました。

このような情勢下で、当社グループは売上高の拡大を果たすため、「急成長する新興国市場（中国・インド）への取り組み」「グローバル化する日系顧客への対応」「成長分野（カーエレクトロニクス・社会インフラ等）の開拓」の各テーマを強力に推進すると共に、「収益体質の改善」にも取り組んでまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、東日本大震災による一時的な生産減があったものの、ルネサスエレクトロニクス事業の商権拡大が寄与し、売上高は1,069億87百万円（前年同期比0.4%増）となりました。しかしながら、利益面ではルネサスエレクトロニクス事業の円滑な立ち上げのための営業強化による事業コストの増加が影響し、営業利益15億74百万円（前年同期比55.9%減）、経常利益20億97百万円（前年同期比47.2%減）、四半期純利益11億32百万円（前年同期比55.4%減）と増収減益になりました。

②セグメントの業績概況

イ. 半導体事業

半導体事業では、メモリ、システムLSI、個別半導体の販売並びにシステムLSIの開発を行っております。当第2四半期連結累計期間は、車載電装用システムLSI等の売上が増加し、売上高は649億14百万円（前年同期比5.1%増）となったものの、営業利益は11億14百万円（前年同期比58.8%減）となりました。

ロ. 電子部品事業

電子部品事業では、表示デバイス、電源、機構部品を販売しております。当第2四半期連結累計期間は、ゲーム機用機構部品等の売上が減少し、売上高は278億48百万円（前年同期比7.6%減）、営業利益は10億92百万円（前年同期比14.3%減）となりました。

ハ. 電子機器事業

電子機器事業では、システム機器、設備機器を販売しております。当第2四半期連結累計期間は、車載電装用システム機器等の売上が減少し、売上高は111億55百万円（前年同期比2.1%減）、営業利益は2億89百万円（前年同期比21.5%減）となりました。

ニ. 生産事業

生産事業では、ヒートシンク（半導体素子用放熱器）を生産し、販売しております。
当第2四半期連結累計期間は、薄型テレビ用ヒートシンク等の売上が減少し、売上高は30億70百万円（前年同期比6.1%減）、営業利益は1億96百万円（前年同期比32.9%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 財政状態の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて21億70百万円減少し、1,613億8百万円となりました。

また、純資産は、前連結会計年度末に比べ23億41百万円減少して1,154億39百万円となり、自己資本比率は71.5%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べて50億55百万円減少し、381億83百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益が19億40百万円であったものの、売上債権の増加34億16百万円及びたな卸資産の増加32億36百万円等により、全体で47億12百万円の資金が減少しました。なお、前年同四半期の営業活動によるキャッシュ・フローは48億69百万円の資金の減少でした。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、無形固定資産の取得等により3億82百万円の資金が減少しました。なお、前年同四半期の投資活動によるキャッシュ・フローは1億6百万円の資金の減少でした。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払い13億78百万円及び自己株式の取得9億55百万円等があったものの、短期借入金が27億98百万円増加したことにより4億7百万円の資金が増加しました。なお、前年同四半期の財務活動によるキャッシュ・フローは14億94百万円の資金の増加でした。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

全体の業績見通し

今後を展望いたしますと、世界経済は先進国の景気回復ペースの減速や財政問題の深刻化等により先行き不透明感が一層高まると共に、10月以降被害を拡大させておりますタイの洪水が多く産業に影響を及ぼすことが想定されております。このような状況の中で、当社グループは、引き続き「グローバル時代を勝ち抜く強靱な経営体質の構築」と「次期成長を支える新興市場の開拓」に取り組んでいく考えであります。

なお、平成23年6月14日に公表した平成24年3月期の連結業績予想につきましては、現時点で変更はありませんが、当社グループに及ぼすタイの洪水の影響等も含め今後の業績推移を検証し、適時開示する予定であります。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	43,240	38,185
受取手形及び売掛金	68,709	70,962
たな卸資産	22,963	25,589
未収入金	4,483	2,994
繰延税金資産	400	374
その他	288	173
貸倒引当金	△63	△76
流動資産合計	140,021	138,202
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,645	4,543
土地	8,126	8,121
リース資産(純額)	255	214
その他(純額)	654	587
有形固定資産合計	13,682	13,466
無形固定資産		
	701	826
投資その他の資産		
投資有価証券	3,156	2,858
長期預金	3,000	3,000
繰延税金資産	1,571	1,656
その他	2,447	2,353
貸倒引当金	△975	△902
投資損失引当金	△127	△152
投資その他の資産合計	9,072	8,813
固定資産合計	23,457	23,105
資産合計	163,479	161,308

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	31,219	29,528
短期借入金	7,621	9,721
リース債務	116	108
未払費用	995	1,039
未払法人税等	1,402	678
その他	1,745	2,213
流動負債合計	43,100	43,290
固定負債		
リース債務	194	152
退職給付引当金	2,327	2,351
その他	76	75
固定負債合計	2,597	2,578
負債合計	45,698	45,869
純資産の部		
株主資本		
資本金	17,690	17,690
資本剰余金	19,114	19,114
利益剰余金	83,606	83,360
自己株式	△85	△1,040
株主資本合計	120,325	119,124
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	295	161
繰延ヘッジ損益	△6	△9
為替換算調整勘定	△2,954	△3,939
その他の包括利益累計額合計	△2,665	△3,786
少数株主持分	120	101
純資産合計	117,780	115,439
負債純資産合計	163,479	161,308

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
売上高	106,543	106,987
売上原価	96,548	98,724
売上総利益	9,994	8,262
販売費及び一般管理費	6,427	6,688
営業利益	3,567	1,574
営業外収益		
受取利息	56	46
受取配当金	135	136
為替差益	116	36
受取手数料	—	276
雑収入	134	118
営業外収益合計	443	613
営業外費用		
支払利息	33	80
雑損失	6	10
営業外費用合計	40	90
経常利益	3,970	2,097
特別利益		
固定資産売却益	0	0
貸倒引当金戻入額	157	—
特別利益合計	157	0
特別損失		
固定資産除売却損	3	2
投資有価証券評価損	—	129
投資損失引当金繰入額	23	25
特別損失合計	27	157
税金等調整前四半期純利益	4,100	1,940
法人税等	1,556	805
少数株主損益調整前四半期純利益	2,543	1,134
少数株主利益	2	1
四半期純利益	2,541	1,132

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,543	1,134
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△307	△134
繰延ヘッジ損益	△53	△2
為替換算調整勘定	△829	△999
その他の包括利益合計	△1,189	△1,135
四半期包括利益	1,354	△1
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,356	11
少数株主に係る四半期包括利益	△2	△12

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	4,100	1,940
減価償却費	387	337
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△158	△52
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	59	30
受取利息及び受取配当金	△191	△182
支払利息	33	80
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	129
有形固定資産除売却損益 (△は益)	3	2
売上債権の増減額 (△は増加)	△611	△3,416
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△3,740	△3,236
仕入債務の増減額 (△は減少)	△2,998	△942
その他	△703	1,960
小計	△3,819	△3,351
利息及び配当金の受取額	195	183
利息の支払額	△33	△77
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△1,211	△1,466
営業活動によるキャッシュ・フロー	△4,869	△4,712
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△0
有形固定資産の取得による支出	△95	△105
有形固定資産の売却による収入	0	0
無形固定資産の取得による支出	△11	△219
投資有価証券の取得による支出	—	△57
貸付けによる支出	△0	△1
貸付金の回収による収入	1	1
投資活動によるキャッシュ・フロー	△106	△382
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	2,944	2,798
リース債務の返済による支出	△68	△50
自己株式の取得による支出	△0	△955
配当金の支払額	△1,378	△1,378
少数株主への配当金の支払額	△2	△6
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,494	407
現金及び現金同等物に係る換算差額	△311	△368
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△3,792	△5,055
現金及び現金同等物の期首残高	50,458	43,239
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	414	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	47,080	38,183

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

- I 前第2四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報 告 セ グ メ ン ト					調整額 (注) 1	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注) 2
	半導体 事業	電子部品 事業	電子機器 事業	生産事業	計		
売 上 高							
外部顧客に対する売上高	61,743	30,138	11,391	3,269	106,543	—	106,543
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	61,743	30,138	11,391	3,269	106,543	—	106,543
セグメント利益	2,709	1,274	368	293	4,646	△1,079	3,567

- (注) 1. セグメント利益の調整額△1,079百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。
全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

- II 当第2四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報 告 セ グ メ ン ト					調整額 (注) 1	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注) 2
	半導体 事業	電子部品 事業	電子機器 事業	生産事業	計		
売 上 高							
外部顧客に対する売上高	64,914	27,848	11,155	3,070	106,987	—	106,987
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	64,914	27,848	11,155	3,070	106,987	—	106,987
セグメント利益	1,114	1,092	289	196	2,693	△1,119	1,574

- (注) 1. セグメント利益の調整額△1,119百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。
全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 所在地別セグメント情報

前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)

(単位:百万円)

	日 本	アジア	計	消去又は は全社	連 結
売上高及び営業損益					
売 上 高					
(1) 外部顧客に対する売上高	74,704	31,838	106,543	—	106,543
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	6,846	156	7,003	(7,003)	—
計	81,550	31,995	113,546	(7,003)	106,543
営 業 利 益	2,527	954	3,482	85	3,567

- (注) 1. 国又は地域の区分は、地理的接近度によっております。
 2. 各区分に属する主な国又は地域
 アジア …… 香港・中国・台湾・タイ・シンガポール等

当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

(単位:百万円)

	日 本	アジア	計	消去又は は全社	連 結
売上高及び営業損益					
売 上 高					
(1) 外部顧客に対する売上高	74,133	32,854	106,987	—	106,987
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	4,476	372	4,848	(4,848)	—
計	78,609	33,226	111,835	(4,848)	106,987
営 業 利 益	930	520	1,451	122	1,574

- (注) 1. 国又は地域の区分は、地理的接近度によっております。
 2. 各区分に属する主な国又は地域
 アジア …… 香港・中国・台湾・タイ・シンガポール等

(2) 海外売上高

前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)

(単位:百万円)

	アジア	計
海外売上高	37,215	37,215
連結売上高	—	106,543
連結売上高に占める海外売上高の割合 (%)	34.9	34.9

- (注) 1. 国又は地域の区分は、地理的接近度によっております。
 2. 各区分に属する主な国又は地域
 アジア …… 中国・香港・韓国・タイ等
 3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高 (ただし、連結会社間の内部売上高を除く) であります。

当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

(単位:百万円)

	アジア	計
海外売上高	35,070	35,070
連結売上高	—	106,987
連結売上高に占める海外売上高の割合 (%)	32.8	32.8

- (注) 1. 国又は地域の区分は、地理的接近度によっております。
 2. 各区分に属する主な国又は地域
 アジア …… 中国・香港・韓国・タイ等
 3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高 (ただし、連結会社間の内部売上高を除く) であります。